

# がみのやま

市議会だより

第222号 令和4年11月1日発行

— 9月定例会 —

## ドキドキ わくわく運動会

秋晴れのもと子供の城保育園で、運動会が開催されました。

園児たちの堂々とした入場行進の後、競技が始まり、徒競走や様々な団体競技のほか、クラスごとの発表などが行われました。コロナ禍で声を出しての応援ができないため、保護者は「がんばれ」の思いを込めた熱い拍手を園児たちに贈っていました。

題字：子供の城保育園 そら組 ただ 多田 ちはな 千花さん



審議日程

8月31日(水)	本会議〔会期日程の決定、市長提出議案の提案理由説明、特別委員会（予算・決算）の設置、議案の付託等〕
9月4日(日)	本会議〔一般質問〕
6日(火)	予算特別委員会〔補正予算の審査〕
7日(水) 8日(木)	常任委員会 〔付託議案・請願の審査〕
9日(金) 12日(月)	決算特別委員会〔令和3年度各会計決算の審査〕
16日(金)	本会議 〔各委員長の審査結果報告、採決〕

第525回定例会は、8月31日から9月16日までの会期で開かれました。

8月31日の本会議では、議案13件が上程され、各委員会に付託したほか、人事案2件に同意しました。

9月4日の本会議は、サンデー議会として開催され、8人の議員が一般質問を行い、市長並びに教育長に所信を質しました。

最終日の本会議では、付託議案の審査結果について、各委員長から報告の後、市長提出の議案13件を原案のとおり可決・認定し閉会しました。

審議された議案とその結果

第525回定例会市長提出議案

議案番号	件名	結果	参照
議第39号	令和3年度上山市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	10ページ
議第40号 ～45号	令和3年度上山市国民健康保険特別会計ほか5特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	10ページ
議第46号	令和3年度上山市水道事業会計決算の認定について	認定	10ページ
議第47号	令和3年度上山市下水道事業会計決算の認定について	認定	10ページ
議第48号	令和4年度上山市一般会計補正予算（第5号）	原案可決	9ページ
議第49号	令和4年度上山市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	9ページ
議第50号	上山市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	8ページ
議第51号	上山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	8ページ
同意第1号	上山市教育委員会委員の任命について	同意	3ページ
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	3ページ

## 第524回臨時会市長提出議案

議案番号	件名	結果	参照
議第37号	令和4年度上山市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	13ページ
議第38号	上山市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13ページ

### 人事

（敬称略）

#### 同意した人事案件

#### 上山市教育委員会委員

山口 誠（長清水1）

〔任期 令和4年10月10日から4年間〕

#### 人権擁護委員候補者の推薦

伊藤 妙子（旭 町）

安達 利一（金 瓶）

〔任期 令和5年1月1日から3年間〕



## 市政に対する一般質問



一般質問の動画はこちらのQRコードからご覧いただけます



尾形 みち子 議員

### 「お悔やみ」窓口とハンドブックの整備を

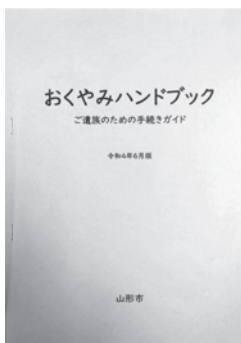
高齢の方から「家族が亡くなった後、市役所での手続きが非常に複雑で大変だった」とよくお聞きします。市役所だけでも死亡に伴う世帯主変更届をはじめ、上下水道の名義変更など多岐にわたる手続きが必要となります。そこで、特に高齢のご遺族の手続きが円滑にできるようワンストップ「お悔やみ」窓口を設置するほか、必要な手続きがわかるようハンドブックを整備すべきと考えます。が市長のご所見を伺います。

**市長** 現在、ご遺族の方への市役所での手続きのご案内は、「お手続き一覧」で必要書類及び担当課等をご案内しており、必要に応じて担当職員が市民生活課窓口に出向き対応しているため、「お悔やみ」窓口の設置は考えておりません。「お悔やみ」ハンドブックは令和5年度に配付できるよう準備を進めております。

### 終活支援とエンディングノートの無料配布

昨今、高齢世代を中心に自分が最期を迎える準備、終活をする方が増えていきます。誰にどのように自分の最期を託すのか、人生の終焉に向けた準備は元氣な時にこそできるものです。そこで市も終活支援のサポートを行うとともに、意識啓発のためエンディングノートを製作し無料配布すべきと考えますが、市長のご所見を伺います。

**市長** 身寄りのない方や生活困窮者等がお亡くなりになった後の不安解消の必要性は認識しており、現在は個別の対応をしておりますが、包括的な支援や対応方法は調査研究してまいります。また、エンディングノートは個人の意思によるものであり、無料配布の考えはありません。



山形市のお悔やみハンドブック

# 市政に対する一般質問



一般質問の動画はこちらのQRコードからご覧いただけます

## 福祉施設等における職員応援体制構築の支援



守岡 等 議員

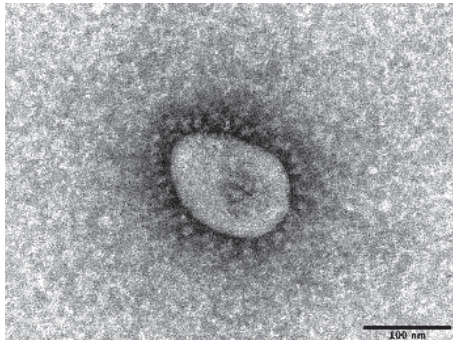
新型コロナウイルスの感染者が発生した場合に最も深刻な影響を受けるのが高齢者や障がい者を介護する福祉施設です。介護の性格上、サービス提供には一定の密接した状態等が避けられず、クラスターの発生が心配されます。県は職員派遣ネットワークを構築していますが、機動力に欠けるなど有効に機能していない側面があります。そこで、市町村が協力し、福祉施設等における職員応援体制構築の支援を行うべきと考えますが、市長のご所見を伺います。

**市長** 県が構築している職員派遣ネットワークについては、ワンストップで派遣調整を行うことにより、円滑な応援体制を整えることが可能となっております。今後もしもスピード感をもって対応するためには、市町村が間に合えず、県が一元的に調整していくことが必要であると考えます。

## 新型コロナウイルス感染症後遺症相談窓口の設置

新型コロナウイルスに感染した人のうち、回復後に何らかの症状を訴える人が全体の33%に及ぶとの厚生労働省の研究結果があり、今後、医療機関の紹介だけでなく、福祉や就業など生活全体を支援する視点が必要になります。そこで、後遺症に苦しむ市民に寄り添い、親身な対応を図るため新型コロナウイルス感染症後遺症の相談窓口を設置すべきと考えますが、市長のご所見を伺います。

**市長** 現在、県が地域ごとに受診可能な医療機関の相談受付体制整備を進めていることから、市独自の相談窓口を設置する考えはもっておりませんが、県の体制が整った段階で相談体制の周知や相談への対応を行ってまいります。



変異するオミクロン株 (国立感染症研究所提供)

## 歯科健診への助成で健康づくりの推進を



棚井 裕一 議員

歯周病は、心臓病や糖尿病悪化の要因の1つとなっています。市が40歳・50歳・60歳・70歳の方を対象に実施している無料の歯周疾患検診の令和3年度の受診率は約5%で、そのうち8割以上の方が要精検等と判定されており、この現状は改善すべきと考えます。

そこで、疾病の早期発見、早期治療の促進及び生活習慣病予防のため、歯科医院で行う個別歯科健康診査の対象を全年齢とするともに、毎年一定額を助成すべきと考えますが、市長のご所見を伺います。

**市長** 現在、市で行っている無料の歯科健診の受診率が低いことから、助成よりも口腔内の健康等への理解を広げる必要があると考えます。今後健診等の普及啓発を進めていくことから全年齢を対象とした歯科健診の毎年助成を行う考えはありません。

## 子どもが安心してスポーツを楽しむために

様々なスポーツを楽しむ際には、ケガも想定されますが、特に歯の外傷は健康面や機能面、審美面、さらには心理的にも大きなダメージがあり生涯にわたり影響を及ぼす危険性があります。そこで、歯の傷害の発生や重症化の低減に役立ち、様々な種目で装着が推奨されているマウスガードについて、子どもが安心してスポーツを楽しめるよう製作に対し補助を行うべきと考えますが、教育長のご所見を伺います。

**教育長** 競技者の身体を防護する道具は、マウスガード以外のものも競技者自らが必要に応じ身に付けており、それらに対する補助を行っていないことから、マウスガード作成に対する補助は考えておりません。



マウスピースのサンプル



# 市政に対する一般質問



一般質問の動画はこちらのQRコードからご覧いただけます

## 都市計画道路の整備で市街地の活性化を



高橋 義明 議員

都市計画道路の高松四ツ谷線と長清水湯町線は、計画されてから58年が経過しています。

高松四ツ谷線は、十日町通りから新丁や御井戸丁、新町を通り国道458号の交差点に至るものです。

また、長清水湯町線は、美咲町から北町二丁目を通って奥羽本線を横断し喜多松橋、新丁、湯町を経て国道458号に至るものです。

この2路線は市の中心となるエリアの将来に直結するものであると考えます。そこで市街地の完成形を示し、真摯な議論と調査の上で可及的速やかに事業化すべきと考えますが、市長のご所見を伺います。

**市長** 長期未着手都市計画道路については、県などの関係機関と課題の整理を進めており、引き続き計画の継続又は廃止など、今後の方向性を協議してまいります。

## 歩道の設置と無電柱化を

周辺自治体の道路改良が進む中で、本市も都市機能の中核を担うエリアや公共性の高い場所は、電柱をなくし電線を歩道に埋設することを基本的にすべきと考えます。はじめに市庁舎前を、次いで駅周辺と駅東の公園を、更に中心商店街の歩道設置と無電柱化を進めることで快適な景観形成が図られると考えますが、市長のご所見を伺います。

**市長** 歩道設置については、長期未着手都市計画道路の計画見直しの中で協議してまいります。無電柱化については、防災機能の向上、安全性の確保、良好な景観形成などの観点において実施するものでありますので、整備効果を見極めながら判断してまいります。



長期未着手となっている都市計画道路長清水湯町線

## 脱炭素と防災対応力の強化に向けた取組を



谷 江 正 照 議員

本市は令和4年6月にゼロカーボンシティを表明しましたが、その2カ月後、近隣の自治体が稀にみる大雨災害に見舞われ、気候変動対策に向けた脱炭素と災害対応は待ったなしの状況です。

また、新型コロナウイルス等の感染症対策の面から、限られた広さの施設での避難所運営は大変難しい状況であります。

そこで、脱炭素と防災対応力の強化に向けた取組として、太陽熱温水器や自家消費型の太陽光発電装置と蓄電池の普及導入に向けた支援について提案します。

太陽熱温水器は、太陽光を熱源として利用し、水を加温する装置です。エネルギー変換効率は40%〜60%と高く、水を貯めて温めるといったシンプルなた仕組であるため、貯まった水は災害時に水の備蓄にもなります。この太陽熱温水器の各家庭への普及

や導入に向けた支援を行うべきと考えますが市長のご所見を伺います。  
また国は脱炭素の取組として、新築時のZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）住宅や太陽光発電の導入による電気の自家消費の取組を進めておりますが、さらに市として災害時に非常用電源として利用できるよう既存の建物や敷地等に設置できる自家消費型の太陽光発電装置と、蓄電池の一種であるポータブル電源の普及や導入支援を行うべきと考えますが市長のご所見を伺います。

**市長** 本市では、再エネの最大限導入のための計画策定を予定しており、その過程のなかで、防災における対応も含めて必要な取組や支援について考えてまいります。

このほか、市民とつくりあげていくかみのやまシティプロモーション活動についても質問しました。



太陽熱温水器や太陽光発電装置のパネルの設置例

# 市政に対する一般質問



一般質問の動画はこちらのQRコードからご覧いただけます

## 過疎債を活用した人工芝グラウンドの新設



佐藤 光 義 議員

上山市スポーツ推進計画の中に、スポーツを通じた青少年の健全育成やスポーツ交流等を通じた地域活性化を図ること、さらなる競技力向上のためにはスポーツ環境の整備を図ることが必要と謳われています。そこで、人工芝グラウンドを体育文化センター周辺に新設することを提案します。

人工芝グラウンドのメリットは、イレギュラーバウンドがほぼなくなりプレーしやすくなることや、クッション性が高いため膝や腰、関節などへの負担が少なくなることによる故障の低減が挙げられます。

さらには、宿泊を伴う大会等を開催することができるようになり、交流人口の拡大やコロナ禍において、疲弊している経済界に対してスポーツ交流を通じた地域活性化の効果が期待できるものと考えます。

また、サッカーや陸上等のスポー

ツにおいても子どもからシニア世代まで年代別の大会や試合などがあり、人工芝のグラウンドであれば練習や試合においてもケガを減らせる環境となり、安心してスポーツに取り組むことができます。市民1人1人スポーツの方針にも沿った健康増進策の一つになることは間違いありません。以上のことから、人工芝グラウンドを新設することにより、技術の向上や健康増進だけでなく、様々な地域活性化の効果が期待できるため、過疎債を活用して人工芝グラウンドを整備すべきと考えますが、教育長のご所見を伺います。

**教育長** 本市のスポーツ施設につきましましては、上山市公共施設等総合管理計画に基づき、計画的に更新・統廃合・長寿命化を実施し、施設保有量の適正化に努めていることから、人工芝グラウンドの新設は、現時点で考えておりません。



体育文化センター周辺に人工芝グラウンドの整備を

## 上山市観光サポーターの創設



中川 とみ子 議員

市内にはたくさんの上山自慢がありますが、これらを観光誘客に向けて市内外へ、口コミやSNSで発信する観光サポーターを募集することを提案します。

岡山県では、「岡山 DESTINEーション」に合わせ「晴れシエルジュ」の愛称を付けサポーターを募集したところ、475団体、12936人の個人の応募があったとのこと。

観光サポーターの役割として、地域の沢山の魅力を引き出し、それを発信してもらうことで、多くの観光客に上山を訪れてほしいと考えますが、観光サポーターの創設について、市長のご所見を伺います。

**市長** 市民一人ひとりが、郷土を良いところだと自発的に発信することは大変重要だと考えております。今年度実施するオウンドメディア事業で、市民自ら情報発信をしてもらう

ような取組を行ってまいります。

## ツアーガイドの養成

本市を訪れる観光客の中には、市内のどこを観光したらいいかわからないという方もおられます。

そこで本市の歴史、文化など観光客の要望等に応じて本市を案内するツアーガイドの養成に取り組めば、地域活性化につながると考えますが、市長のご所見を伺います。

**市長** 本市では観光ボランティアガイド協会、榎下宿研究会など高いホスピタリティをもった団体から対応いただいています。観光地づくりで重要なのは、市民一人ひとりのおもてなしの機運を醸成していくことだと考えますので、ツアーガイドを養成する考えはもっておりません。



お城など本市のPRに観光サポーターの創設を



# 市政に対する一般質問



一般質問の動画はこちらのQRコードからご覧いただけます

## 地元への愛着と誇りの醸成に向けて



枝松直樹 議員

民間メディアが毎年発表している「住みよさランキング」において、本市は3年連続で県内13市中最下位でした。私は、我がまちが住みにくいとは考えていません。

しかし、この結果は上山が住みづらいという印象を市の内外に与えかねないと考えます。市は市民から聞かれたら説明するという態度ではなく、市民へ積極的に説明すべきです。なぜ3年連続最下位になるのか、その理由が市民には分かりません。それを市民に説明することが納税者たる市民への説明責任だと考えますが市長のご所見を伺います。

次に、市民の地域への愛着や誇り（シビックプライド）を高める取組として、上山の魅力をしっかりと市民に確実に伝えることが大事です。

まずは身近な媒体である市報の編集方針を見直し、シビックプライドを高める観点での特集記事の適宜掲

載と市長コラムの毎号掲載、市のLINEやホームページも同様の観点で改善ができないか検討すべきだと思います。さらに、新たに取組むオウンドメディアによる情報発信についても、市外への発信だけでなく市民向けのコンテンツを充実すべきと考えますが市長のご所見を伺います。

**市長** 民間事業者が実施するランキングについて、一喜一憂すべきではなく、ホームページや市報等で周知することは考えておりません。

シビックプライドの高まりには、市民の主體的なまちづくりへの参画が重要であり、その機会促進のため市報、ホームページ、LINEは、行政情報をわかりやすく伝える現在の編集方針を見直さず進めてまいります。特集記事や市長コラムは効果を検証のうえ判断します。オウンドメディアは、受託事業者と連携しながら効果的な取組を実施します。



本市が誇る「帝王切開の祖」大森治豊博士像

## 祝クアオルト事業15周年

『クアオルトかみのやま未来シンポジウム』が9月15日にライザレストランで開催されました。

お笑いタレントなおきさんと、一般公募の3人によるクアオルトをテーマにした4人漫才や健康や観光、環境の各分野で活躍する市内外の9つの企業・団体が活動内容を発表する『第1回クア・1グランプリ』などで会場に集まった約500人を笑いで包みました。

特に「クア・1グランプリ」で、それぞれの分野で活動されている企業・団体の代表者のいきいきとした発表をお聞きし、健康増進に取り組む重要性やまちづくりについての理解を深めました。

このシンポジウムをきっかけに、クアオルトへの理解がさらに深まるとともに、各分野の活動に積極的に取り組む方が増え、ますます「心と体がうるおつ」まちづくりが進展することを期待します。

(佐藤)

## トピックス



クアオルトかみのやま未来シンポジウムの様子

# 常 任 委 員 会

## 総務文教

### 非常勤職員の 育児休業に関する規定を改正

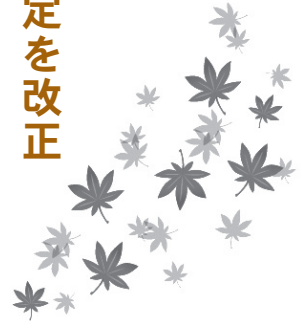
委員会では、付託された議案2件及び継続審査としていた請願1件について審査しました。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

出産に係る子又は小学校就学前の子の養育のための特別休暇の対象期間を産後8週間までから産後1年までとするものです。

職員の育児休業等に関する条例の一部改正

令和4年10月1日から、非常勤職員の育児休業について、子の出生の日から57日間以内の取得要件を緩和するほか、夫婦交替での取得を可能とするなど1歳以降の取得を柔軟化し、育児休業の取得促進を図るものです。



## 産業厚生

### 芝生化された市民公園 中央広場を調査

委員会では、継続審査としていた請願1件について審査しました。

『最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書』提出に関する件』の請願1件は引き続き継続審査となりました。

そのほか、市民公園中央広場芝生化工事の現地調査と所管する事務の調査を行いました。



体育文化センター駐車場等舗装工事を調査



市民公園中央広場芝生化工事を調査

### 請願の審査結果

	件名	請願者	結果
請願	沖縄を犠牲にしない安全保障政策を国に求める意見書の提出に関する件 (請願第1号)	鶴岡市水沢字行司免43-13 辺野古を止める！全国基地引き取り緊急連絡会 代表 漆山ひとみ	継続審査
	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」提出に関する件 (請願第2号)	山形市薬師町2-6-15 山形県労働組合総連合 議長 勝見 忍 外1名	継続審査



# 予算特別委員会

## オミクロン株に対応したワクチン接種に係る委託料を増額

委員会では付託された議案2件について審査しました。

### 一般会計補正予算(第5号)

11億1000万円を追加し、予算の総額を190億300万円とするものです。

#### 補正の主なもの

- ・ 県と市町村が運用している自治体情報セキュリティクラウドの仮想ブラウザ及びファイル無害化等のオプション機能の更新に要する接続利用料等の増額
- ・ 山元地区の光ファイバーケーブル断線に係る修繕料
- ・ 令和4年度の地籍調査の範囲に急傾斜地が含まれており、県負担金が増額となったことによる地籍調査業務委託料の増額
- ・ 子育て情報誌に子育て施策に関する包括的な情報を年2回掲載するための広告料
- ・ 令和5年度に「子どもの貧困対策推進計画」を策定するための生活実態調査・分析業務に係る委託料等
- ・ 1、2回目の接種を完了した方最大で2万5000人を対象として、新型コロナウイルスのオ

ミクロン株に対応したワクチン接種の実施に向けた委託料等の増額

- ・ 脱炭素先行地域の検討を含め、地域脱炭素実現に向けた「再エネの最大限導入のための計画」の策定に要する委託料の増額
- ・ 認定新規就農者が経営発展のために行うブドウ雨よけ施設等の整備事業を支援する補助金
- ・ ワイン用ブドウの生産施設整備機械導入等を行う事業者に対する補助金
- ・ ワインの醸造用機械を導入する事業者に対する補助金
- ・ 国際情勢や為替の変動等により飼料価格が大幅に高騰していることから酪農家の経営継続を支援し、生産体制を維持するため、飼料購入費の一部を支援する補助金

- ・ 阿弥陀地内の谷地ため池に国及び県と協調し、安全対策に係る施設整備を実施するための土地改良区に対する負担金
- ・ 新たな事業を計画する商工関係団体等に対する中心商店街賑わい創出支援事業補助金の増額
- ・ コロナ禍を契機に新たな取組を計画する創業者や事業者等の増加に伴う中心市街地空き店舗等リノベーション支援事業補助金の増額

- ・ かみのやま温泉駅コンコース屋根の修繕工法の変更に伴う工事

#### 費負担金の増額

- ・ 指定寄附金を活用し、小中学校の普通教室に1台ずつ電子黒板を整備するための備品購入費

### 介護保険特別会計補正予算(第1号)

8000万円を追加し、予算の総額を43億2400万円とするものです。

以上、議案2件は、原案のとおり可決しました。

## 質疑

委員会の審査の際に行われた質疑の主なものは、次のとおりです。

### 一般会計

**委員** 地籍調査について、急傾斜地域が県補助の対象となったが、今後、土砂災害区域に指定されている場所も対象となる可能性はあるのか。

**税務課長** 交付金の要件は社会情勢等の状況で変更されるものですが、自然災害が想定される区域が対象となる可能性は十分あると考えます。

**委員** 子育て世代に広く情報発信するため、子育て情報誌に子育て施策に関する包括的な情報を掲載すると

あるが、PR内容と掲載回は。

**子ども子育て課長** 本市の子育てアプリや子育てクーポンなどを盛り込んだ内容を、11月と1月に発行されるものに掲載する予定です。

**委員** 子どもの貧困対策推進計画策定のために実施する生活実態調査の内容とアンケートの方法は。

**子ども子育て課長** 調査内容は家族学習、進路等で、学校での対応のほか、郵送で調査を行う部分もあります。

**委員** 新型コロナウイルスワクチンについて、従来の不活化ワクチンに分類されるものが開発されているが、本市で接種は可能か。

**健康推進課長** 本市にはまだ配分されていませんが、県の集団接種で接種可能です。対象年齢は1〜2回目が12歳以上、3回目は18歳以上です。

**委員** 畜産振興事業費について、酪農家支援の内容と今後の対応は。

**農林夢づくり課長** 飼料の高騰対策として飼育頭数に応じた補助を行います。支払いは10月末までに実施する予定です。今後も状況に応じて、国・県の施策と併せ、対策を検討してまいります。

# 決算特別委員会

## 各会計の決算状況

会計別	歳入（収入）	歳出（支出）	差引	
一般会計	186億1447万325円	176億1597万314円	9億9850万11円	
国民健康保険特別会計	36億4707万8589円	35億870万692円	1億3837万7897円	
農業集落排水事業特別会計	1億5978万9292円	1億5903万7327円	75万1965円	
介護保険特別会計	40億4555万7807円	38億7496万731円	1億7059万7076円	
浄化槽事業特別会計	1855万1501円	1763万7363円	91万4138円	
後期高齢者医療特別会計	4億4341万4962円	4億4155万6512円	185万8450円	
産業団地整備事業特別会計	7億5080万6202円	7億5024万3960円	56万2242円	
計	276億7966万8678円	263億6810万6899円	13億1156万1779円	
水道事業会計	収益的	7億9351万6247円	7億4000万9627円	5350万6620円
	資本的	1億5266万5800円	2億7707万7786円	△1億2441万1986円
下水道事業会計	収益的	10億6754万6699円	9億9621万1808円	7133万4891円
	資本的	6億4388万4237円	9億1689万7051円	△2億7301万2814円

令和3年度の一般会計、各特別会計、水道事業会計及び下水道事業会計の各歳入歳出決算の認定について慎重に審査を行い、9議案全てを認定しました。  
各会計の決算状況は表のとおりです。

## 9会計を認定

※水道事業会計の不足分は、過年度分の損益勘定留保資金から補てん  
※下水道事業会計の不足分は、当年度分の損益勘定留保資金から補てん

## 地方債（市の借金）

区分	令和3年度末残高
一般会計	149億2171万4千円
農業集落排水事業特別会計	8億8683万8千円
浄化槽事業特別会計	6675万3千円
産業団地整備事業特別会計	1億3172万0千円
水道事業会計	16億4261万9千円
下水道事業会計	62億8748万4千円
計	239億3712万8千円

市民1人当たり約82万9千円（対前年度比6万円の減）

## 積立基金（市の貯金）

区分	令和3年度末残高
財政調整基金	15億5499万9千円
国民健康保険基金	10億6120万5千円
減債基金	4億217万5千円
長寿社会福祉基金	154万5千円
ふるさと水と土保対策基金	87万6千円
ふるさと文化基金	10万9千円
介護給付費準備基金	4億419万0千円
企業立地促進基金	9648万7千円
ふるさと納税基金	6億129万7千円
公共施設等保全整備基金	7億2万5千円
森林環境譲与税基金	923万1千円
新型コロナウイルス感染症対策金融支援基金	8426万6千円
計	49億1640万5千円

市民1人当たり約17万円（対前年度比1万8千円の増）

市の貯金である積立基金の残高は約49億2千万円で、前年度より約4億6千万円の増となっています。市の借金である地方債の残高は約239億4千万円で、前年度より約22億2千万円の減となっています。市民1人当たりで計算すると貯金が約17万円、前年度より約1万8千円の増、借金は約82万9千円で前年度より約6万円の減となっています。  
※人口は令和4年3月31日の2万8889人

## 監査委員の審査意見

一般会計は、歳入歳出差引額で黒字決算となった。

歳入歳出ともに前年度より減少しており、主に、前年度にあった特別定額給付金による国庫支出金の歳入の減少と、補助費等の歳入の減少によるものである。

市税は、収入額、収入率ともに前年度を下回った。適切な債権管理と未収金の解消に一層努められたい。また、ふるさと納税については、今後も本市の魅力を発信しながら推進されたい。

市債の年度末現在高は前年度から減少しており、今後も計画的な管理に努められたい。

特別会計は、6会計で、国民健康保険特別会計では、保険給付費は増加した。引き続き市民の健康づくりを支援し、医療費抑制に努められたい。介護保険特別会計では、特定入所者介護サービスの減少等により、保険給付費は減少した。療養上のケアの増加傾向が見られ、今後も介護予防・重度化防止に努められたい。

水道事業会計は、当年度純利益はプラスとなった。業務状況は、年間有収水量、有収率は減少した。令和4年度からの有収率向上対策や水道ビジョンの策定により、安全・強靱・持続的な経営の強化に努められたい。

下水道事業会計は、当年度純利益はプラスとなったが、営業損益はマイナスとなった。建設投資など将来の収支バランスを予測し、効率的かつ健全な経営に努められたい。



# 決算特別委員会

## 質疑

委員会の審査の際に行われた質疑の主なものは、次のとおりです。

### 一般会計

**委員** 本市の市税収納率が低い要因と、向上に向けた対策は。

**税務課長** 複数の大型滞納案件が解決していないことが主な要因です。対策として、定期的に対象者と接触し、粘り強く交渉しています。また、分割納付で令和4年度中に完納する予定の案件もあります。

**委員** 第7次上山市振興計画において、市職員のマネジメントの浸透度が最終年度を目前にしてもなお約半数にとどまっているのは人材育成が



めんごりあ入口付近の様子

機能していないためでは。

**庶務課長** 職員の研鑽を積みながら、研修などを通して意識付けを行ってまいります。

**委員** ポータルサイトの手数料や経費の縮減に向けた取組は。

**観光・ブランド推進課長** 手数料の見直しは毎年行っています。また、返礼品配送を市が一括で取り扱ってもらう契約を変更するなど経費の縮減に取り組んでいます。

**委員** 令和3年度に移住相談から移住につながった件数が11件、移住相談も43件と伸びているが、要因は。

**建設課長** 東京での相談会開催やランドバンクの相談体制を拡充したことが主な要因と思われます。その結果、物件とのマッチングがうまくいき、移住増につながったと考えます。

**委員** 婚活支援について、なかなか成果が上がらないが、今後の展望は。

**市長** 結婚から出産へとつなげていく子育て支援を充実させてきました。結果につながりませんでした。今後はこれまでの取組にプラスして政策展開したいと考えています。

**委員** めんごりあは令和4年度をもって指定管理者との5年間の契約が満了となるが、今後の方針と指定管

理料縮減の考えは。

**子ども子育て課長** 受託業者についてはこれから公募し、選定する考えです。指定管理料については、見直しを行うなど対応してまいります。

**委員** めんごりあの入館者数の目標値達成に向けた取組は。

**子ども子育て課長** 令和元年度は約10万人の来場がありました。コロナ禍により令和3年度は約2万5000人まで減少しています。今後はウィズコロナやコロナ後を見据えた取組等で集客を図ってまいります。

**委員** 婚活事業について、対象年齢を45歳までと限定せず、幅を広げるべきではないか。

**福祉課長** 第7次上山市振興計画で定めた目標値であり、変更する考えはありません。

**委員** 環境に関する苦情の未解決事案の目標値が1件であり、目標を達成しているが、解決した事案の数は。

**市民生活課長** 未解決事案は前年度からの継続案件で、苦情の数は相談も含め日常的にあり把握していませんが、現場確認、原因者との話し合いを持ちながら解決に努めています。

**委員** 働く婦人の家の存続を要望する声が多いが。

**市長** 活用状況について調査いたしますが、令和7年度に閉館する予定です。

**委員** 子育てサポート企業認定が伸び悩んでいる要因と今後の対策は。

**商工課長** 認定に至るまでのハードルの高さが伸び悩んでいる要因だと考えられます。対策としては、事業者への意識付けが重要であると考えます。

**委員** ワインぶどう栽培面積は振興計画の令和5年度の目標を既に上回っている。目標値を変更すべきでは。

**農林夢づくり課長** ワインぶどうの栽培面積は、事業開始から1・8倍に伸びております。今後は目標値を変更し、栽培面積の拡大に努めてまいります。



ワイン用ブドウ「カベルネ・ソーヴィニオン」

# 決算特別委員会

**委員** 創業支援において空店舗リノベーション事業は活用されているか。

**商工課長** 創業希望者に対する相談体制の充実や各種補助制度の情報提供に努め、空店舗リノベーション事業などを活用して新規創業者数7件の実績をあげることができました。

**委員** 公園の市民満足度が振興計画の目標値に達していないが、今後の見通しは。

**建設課長** 月岡公園の遊具更新に当たり児童の意見を反映したほか、市民公園中央広場の幅広い利活用に向け、芝生化を行いました。今後も理想の公園のあり方を探求いたします。

**委員** 道路整備について、市民の道路の満足度が低くなっているが。



改修が予定されている月岡公園の様子

**建設課長** 市民の満足度が向上するよう計画的に事業を進めてまいります。

**委員** 市営住宅について、登録した民間賃貸住宅を供給するということが、登録状況と今後の対策は。

**建設課長** 100件登録があります。空き部屋は1件です。今後は不動産業者などの家賃低廉化制度への理解を広げ、登録物件を増やしていきたいと考えております。

**委員** 本市ならではの特色ある学習活動の推進の状況は。

**学校教育課長** 総合的な学習の時間において短歌学習を必須とし、ヒメサユリ・かかし・横川堰など地域学習に取り組んでいます。また、必須ではありませんが、スキー教室はすべての小学校で実施しております。

**委員** 令和3年度、市内の不登校児童生徒数39人のうち、12人が登校できなくなったが、その要因は。

**学校教育課長** 各学校での支援・指導、保護者や他の機関との様々な連携が積み重なったことによる成果だと考えています。

**委員** 学校づくりにおける保護者の満足度を上げるための取組は。

**学校教育課長** 社会や子どもニーズに対応した学校づくりを進めるため、コミュニケーション・スクールを推進してまいります。

**委員** 各地区公民館の指定管理制度について、社会情勢の変化に伴い人件費を変動させることは可能か。

**生涯学習課長** 人件費は行政職の給与を基準として設定されておりますが、年度協定により大きな変動があった場合は随時見直すこととしております。

**委員** 地域の伝統や文化を子どもたちと共有するような活動を行っているか。

**生涯学習課長** 学校や子ども会、各地区公民館行事など、各地域での活動の中で取り組まれております。

## 国民健康保険特別会計

**委員** 国民健康保険税の収納率が高くなってきている一方で、不納欠損額も大きく上昇していることの原因は。

**税務課長** 収納率の向上は相談体制を強化したためと思われます。また、不納欠損は制度上のもので、社会経済情勢で変化しますが、その原因のほとんどが生活の困窮です。

**委員** 保険給付の増加や税收の減少に県の財政安定化基金事業の対応が可能となったが、本市の国民健康保険基金約10億円はどう活用するのか。

**健康推進課長** 基本的には国民健康保険税の税率の現状維持に活用するとともに、予防のための保健事業などにも活用したいと考えています。

## 下水道事業会計

**委員** 浸水対策下水道事業は、令和2年のような集中豪雨にも対応できるのか。

**上下水道課長** 令和2年の豪雨では市内10力所の雨水施設に大きな被害はありませんでした。本事業は、市街地の雨水幹線流下能力を向上させるためのものです。



放課後子ども教室で行われている金生田植踊り演舞体験



# 第524回臨時会

第524回臨時会が7月11日に開かれ、条例案1件と予算案1件を原案のとおり可決しました。

## 一般会計補正予算(第4号)

10億5150万円を追加し、予算の総額を178億9300万円とするものです。

### 補正の主なもの

- ・福祉バス等利用者の新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、空気浄化装置をマイクロバス3台に設置する備品購入費
- ・果物定期便、サクランボ、洋菓子など、当初予算を大きく上回るふるさと納税寄附の申込みを受けていることによる返礼品の送付などに要する経費の増額
- ・市営バスに地域連携ICカード「チエリカ」の対応機器を導入する委託料などの経費並びに、空気浄化装置を設置する備品購入費
- ・コロナ禍における原油価格・物価高騰に伴う低所得世帯等への生活支援策として、市民税非課税の高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯合わせて約1800世帯を対象に、当初予算で計上していた助成額に5000円を上乗せし、1世帯あたり1万円を助成する扶助費
- ・コロナ禍における原油価格・物価

高騰に伴う子育て世帯への生活支援策として、18歳以下の子ども約3500人を対象に、1人あたり1万円を支給する臨時給付金

・保育所等の給食の食材費が高騰していることから、新たな保護者負担が生じないよう、令和4年4月にさかのぼり食材費の増額分を支援する補助金

・キャッシュレス決済ポイント還元事業について、コロナ禍における原油価格・物価高騰に直面する生活者や事業者の支援を強化するため、プレミアム率を20%から30%に、1回あたりのポイント付与上限額を2000円相当から3000円相当に、ひと月のポイント付与上限額を1万円相当から1万5000円相当に引き上げて実施するための委託料の増額

・駅東エリア整備基本構想に基づき、公園や道路等の都市基盤整備対象エリア内の不動産鑑定、用地補償費等の調査を行うための不動産鑑定評価等調査業務委託料

・スクールバス乗車児童の感染防止対策として、空気浄化装置を設置する備品購入費

・学校給食の食材費が高騰していることから、新たな保護者負担が生じないよう、令和4年4月にさかのぼり食材費の増額分を支援する賄材料費の増額

## 手数料条例の一部改正

キャッシュレス決済の導入に伴い、現金以外での手数料の徴収も可能とするものです。

# 健全化判断比率・資金不足比率

8月31日開催の全員協議会で、健全化判断比率と資金不足比率について報告されました。

健全化判断比率は、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの指標であり、このうち、いずれか1つでも早期健全化基準以上となった場合、財政健全化計画を策定し、議会の議決を受けることが義務づけられ、毎年度計画の実施状況を議会に報告し、公表することが必要となります。

また、将来負担比率を除く3つの指標値のいずれか1つでも財政再生基準以上となった場合、財政再生計画を策定し、財政健全化計画と同様の手続きが必要となるとともに、財政再生計画が総務大臣の同意を得られない場合、地方債の借入が制限されます。

資金不足比率は、公営企業において、経営健全化基準以上となった場合、経営健全化計画の策定が義務付けられ、議会の議決を経て、県や国に報告することになります。

## 健全化判断比率

実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、一般会計のほか全ての会計で赤字は発生しなかつたため、比率は出ませんでした。

実質公債費比率については、6.8%で、令和2年度と同じ数値でした。

将来負担比率については、43.9%で、令和2年度と比較して22.9ポイント改善しました。

資金不足比率  
上山市の全ての公営企業において、資金不足額は生じませんでした。

■ 健全化判断比率

	令和2年度	令和3年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	13.59%	20.00%
連結実質赤字比率	—	—	18.59%	30.00%
実質公債費比率	6.8%	6.8%	25.0%	35.0%
将来負担比率	66.8%	43.9%	350.0%	

## 秋空の下

# かみのやま温泉かかし展示9 days

50年以上前、上山明新館高等学校の前身である上山農業高等学校の生徒がかかしを田んぼに飾り競い合ったことがきっかけで始まったかかし祭りは、上市市を代表する秋のイベントとして今に受け継がれています。

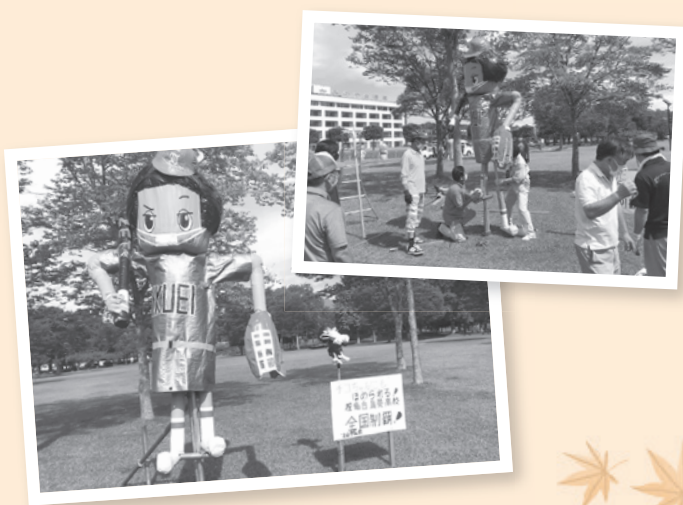
コロナ禍のもと、昨年に引き続き9日間のかかし展示となりましたが、31団体164体のかかしが展示されました。

本市議会も「チコちゃんにもほめられる 祝・仙台育英高校全国制覇」のかかしを出品しました（写真）。思えば昭和44年夏の甲子園決勝戦で青森・三沢高校が延長18回0対0、翌日の再試合で惜しくも敗れて以来、深紅の大優勝旗を白河の関を越えて東北にもたらずことが悲願となっていました。

これまで東北勢は春夏合わせて過去12回、決勝の壁にはね返されてきましたが、本県出身の3人の選手も活躍し

た仙台育英高校が悲願の優勝を果たしました。東北の人々に歓喜をもたらしたこの度の優勝に対し、普段は叱つてばかりのチコちゃんもきつとほめてくれるでしょう。

（守岡）



## 市議会を傍聴してみませんか

次の定例会は、11月30日から12月14日までの予定です。

○名前など書くだけで傍聴できます。

○ぜひ気軽に足を運んでください。

※詳しくは、議会事務局（☎672-1111内線251）までお問い合わせください。

## 編集後記

9月定例会では、新型コロナウイルスの感染防止対策をとりながらサンデー議会を開催いたしました。昨年の12月定例会以来の開催に多くの皆様から議場へと足を運んでいただき、心より御礼申し上げます。

さて、コロナ禍の最中であっても、少しずつですが以前の日常に戻りつつあるように感じられます。しかしながら、感染力が強いオミクロン株により感染者が大幅に増加し、新型コロナウイルスが他人事ではなく、より身近なものとなっていることも実感しています。

これまで本紙をはじめ様々な場面でウィズコロナという言葉が使われてきましたが、改めてこの言葉を踏まえて行動していく必要があると感じます。

ウィズコロナの中、私たち編集委員は、市民の皆様様に議会で議論された内容をより分かりやすくお伝えできるよう編集に努めますので、今後ともご愛読よろしくお願いたします。

（神保）



サンデー議会を傍聴する皆さん